ライオンズクラブ国際協会333-C地区 4R-1Z　船橋ライオンズクラブ会報　vol.13

FUNABASHI LIONS CLUB NEWS

発行者：船橋ライオンズクラブ会長 L松﨑寿朗　編集者：IT・PR委員 L斎藤真治　平成27年8月発行

L松﨑会長挨拶

船橋ライオンズクラブ第55代会長に就任致しましたL松﨑寿朗でございます。

55年目という節目の年に思いがけずバトンを受け取ってしまい戸惑っているというのが偽らざる本音でございますが、引き受けた以上は名誉ある船橋ライオンズクラブの看板を汚さぬよう精進して参りたいと思います。

新参の私に与えられた役目や求められる期待を良く噛みしめながら、精一杯汗をかかせて頂く所存でございます。

本年度のスローガンを - 初心忘るべからず - のサブタイトルのもと

「夢あらたに　楽しい例会」

とさせていただきました。

新しいことをするにはどうすれば良いのか？何が新しいのか？55年の船橋ライオンズクラブの歴史の中で誰が一番新しかったのかと想像すると、それは大きな夢と志のもと、新たなクラブを立ち上げたチャーターメンバーだったのではないかという思いに至りました。

「温故知新」まずは、先人たちの志に寄りそい同じ夢をみるところから。

そして、どうせやるなら楽しんで！・・・そんな思いを込めさせていただきました。

ドタバタ劇の一年になろうかとは思いますが、そんな幾ばくかの刺激が新しい風となりこれからのクラブ運営の一助になれば幸いでございます。

一年間暖かいご支援を宜しくお願い致します

船橋ライオンズクラブ
第55代会長　L松﨑　寿朗

浅草合同例会出席

2月18日に親クラブの東京浅草ライオンズクラブと隅田川、蔵前、江戸川の合同例会に9名がオブザーバーとして出席。

来年以降は正式に参加予定。

フィリピン視察

3月18日よりL三橋を団長としフィリピン視察が行われた。

フィリピン台風の被害実態調査と、それまでのドネーション約50万円がどのように使用されたかの確認を兼ねて、新たに約25万円のドネーションを持参。トップページのクラブニュースから報告書を閲覧できます。

いっこく堂ライブ

青少年健全育成チャリティーとして4月10日いっこく堂ライブを開催。船橋市母子家庭の子供達を40名招待。子供達の大はしゃぎの声は、いつまでも記憶に残ることでしょう。後日、子供達から感謝の手紙が届き、メンバー一同チャリティーの喜びを実感。他の来場者からも好評を頂きました。

次回ACTのジャミン・ゼブは2月に開催予定です。乞うご期待。

年次大会とジャンボ市

4月19日は地区年次大会・緑と花のジャンボ市が重なった。どちらにも支障がないようメンバーを振り分け、無事終了。

年次大会ではガバナーエレクト・第一・第二副ガバナーエレクトも問題なく承認された。

ジャンボ市は天気良く多くのお客様が訪れたようです。当クラブからは6人のメンバーが参加してくれました。秋の開催も皆で頑張って盛り上げましょう。

船橋中央と合同例会

5月27日船橋中央ライオンズクラブと合同例会を開催。当クラブの例会場が船橋グランドホテルに移ったことを機に、両クラブの会長同士が合同例会を企画し、30年ぶりとなる親子水入らずの例会を企画することができた。お互いに若いメンバーが増えたこともあり、過去にこだわるのではなく気持ちを新たに交流を深めていきたいと、意気投合し、有意義な例会になりました。

八丈島LC例会訪問

5月29日より6名で八丈島ライオンズクラブに3度目の例会訪問。熱い歓迎をして頂きました。

天候不良で飛行機が着陸できず予定は色々と狂いましたが、滞在中は釣り・山歩き・観光に分れ、それぞれ充実した時間を過ごせました。今後訪問される方は余裕を持ったプランが安心ですね。